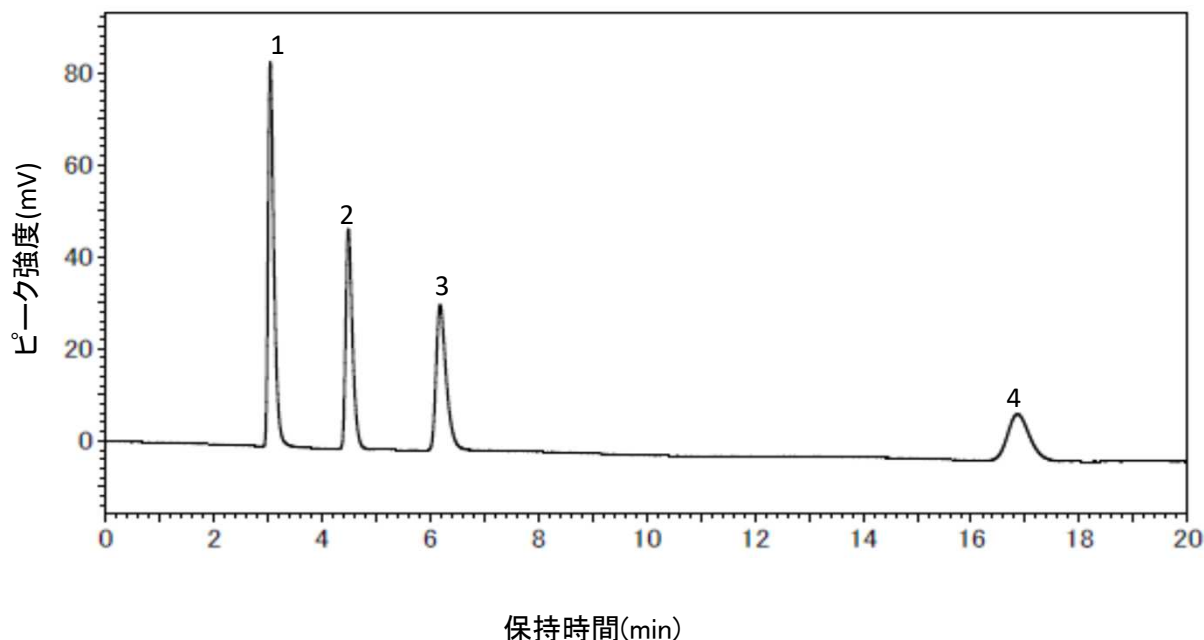


Gelpack Data Sheet

No.TS-HILIC-005

プリン塩基の分離



測定試料

1.アデニン 2.ヒポキサンチン 3.グアニン 4.キサンチン 各0.1%水溶液

Comment

プリン骨格を持つ核酸塩基はプリン塩基と呼ばれ、代謝されると痛風の原因物質の尿酸になることから、食品中等のプリン体量が注目され、近年ではプリン体フリー飲料等が販売されています。GL-MH100はプリン体量の目安とされるプリン塩基の分離が可能です。

分析条件

Colume	: GL-MH100
Colume Size	: ϕ 4.6mm \times 150mm(SUS)
Eluent	: 20mM ぎ酸アンモニウム水溶液/アセトニトリル : =20/80(volume ratio)
Sample Size	: 0.1 μ L
Flow Rate	: 1.0mL/min
Temperature	: 40°C
Detector	: ダイオードアレイ(DAD)検出器(254nm)